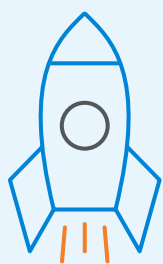


超短鎖 PFAS を 確実に保持 C1 ~ C18 に対応



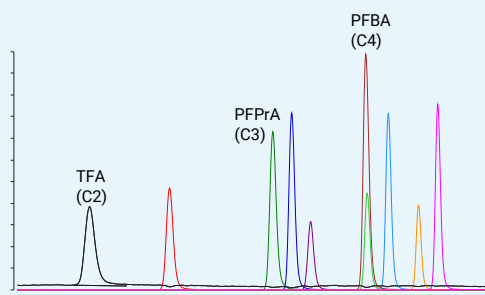
PFAS に最適化された設計：

Agilent Altura Poroshell PFAS カラムは、専用の固定相と先進的なウルトライナートテクノロジーにより、毎回の分析で極めて鋭利なピークと卓越した一貫性を実現します。



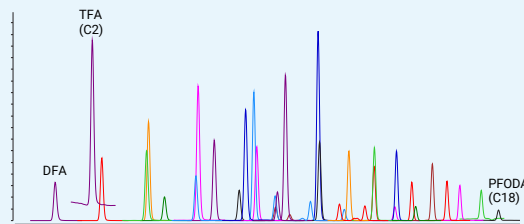
あらゆる分析結果の信頼性を向上

- 飲料水を直接注入 - サンプル前処理が不要
- TFA と超短鎖 PFAS を確実に保持
- 専用のディレイカラムでシステムバックグラウンドを大幅に低減



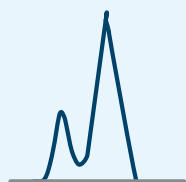
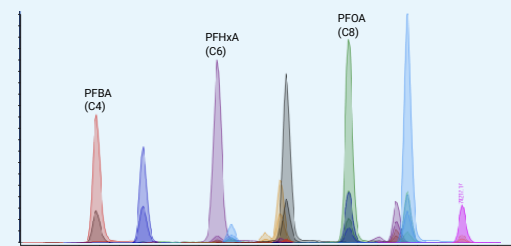
ワークフローを高速化

- C1 ~ C18 PFAS を 1 回の注入で希釈-注入
- TFMS および TFA から PFHxDA および PFODA まで、堅牢で再現性の高いリテンションを実現
- 手順、消耗品、再分析を低減してスループットを向上



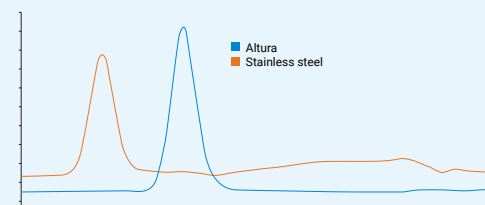
大容量サンプルの注入

- 有機溶媒比率の高い試料を最大 200 μ L 注入しても、最大限のピーク効率を維持
- 溶出時間の短い PFAS でも安定した保持を確保



よりシャープなピークを実現

- Altura ウルトライナートテクノロジーによって非特異的な結合を大幅に低減
- PFAS パネル全体にわたり、規制に対応した正確な定量が可能



詳しくはこちら：

[Altura カラムの製品ページ](#)

DE.012232

本文書に記載の情報は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2026
Published in Japan, January 16, 2026
5994-8901JAJP

